

「箕輪町国土強靱化地域計画」

パブリックコメントの結果

1. 募集期間 令和8年2月2日～令和8年3月2日
2. 意見提出者 2名
3. 意見内容 2件

No.	意見・質問	回答および方針
1	<p>天竜川への橋の新設を提案する。深沢川の天竜川合流地点から約150m下流に橋を架ける。この地点が長岡区、南小河内区の住民に最適と思われる。</p> <p><u>理由</u></p> <p>A. 東箕輪地区は沢の大橋から十沢橋まで、天竜川で区切られており、非常時には孤立に近い状態となる。</p> <p>B. 病院、診療所等も天竜川の西側にしかない。高齢化社会である。</p> <p>C. 十沢の飲食店付近の交差点から宮下の信号機までの水田地帯の中央の農道は交通量が増大しており、農作業すら危険な状態である。この区間に橋が必要。</p> <p>D. 天竜川の堤防は町民の健康ウォークにも適している。</p> <p>E. 一の坪、野際、○堀の農業専用地域の水田は、一の沢川の水のみを利用しており、天竜川の水は歴史上一滴も利用していない。環境保全の観点からも、健康推進の観点からも、重要な水田地帯と考える。</p>	<p>ご意見をいただき、ありがとうございます。ご提案いただいた橋の延長線上にある道路の起点および終点は、付近に住家が少なく、町としては新設の必要性は低いと考えております。</p> <p>また、当該の場所は天竜川が湾曲し、過去に決壊が生じた地点とも近い位置関係にあることに加え、右岸はハザードマップにおいて1.0～3.0mの浸水想定区域に指定されている危険な場所です。</p> <p>以上のことから、ご提案いただいた場所に橋を設けることは現実的ではないという見解です。</p>

2	国土交通省は下水道管の点検機器の搬入に支障がないよう、現在直径 60cm が一般的なマンホールの大型化を、自治体などの管理者に求める方針と聞いている。その対応について本計画に記載しなくても良いか。	配管内にドローンや水に浮かぶ機器を入れ、内部を撮影する点検方法が増えています。箕輪町の污水管は小・中口径で管内点検用のカメラ等も小型であるため、マンホールのふたの大型化は予定していません。
---	--	--